

2019年度 数理科学基礎 期末試験問題 理2・3 21-24

6月4日(火) 3限 13:10-14:40 (90分) 関口英子・斎藤 毅

- ・氏名と学生証番号を必ず両面に記入してください。
- ・計算用紙1枚、筆記用具と計時機能のみの時計以外もちこめません。
- ・指定された解答欄に解答してください。答だけと指示のある問題以外は、途中の計算などもくわしく書いてください。

問題 1 1. 次の積分を $-1 < x < 1$ の範囲で求め、逆3角関数で表わせ。
(答だけを右辺に書いてください。)

$$(1) \int_0^x \frac{1}{1+t^2} dt = \arctan x.$$

$$(2) \int_0^x \sqrt{1-t^2} dt = \frac{1}{2}(x\sqrt{1-x^2} + \arcsin x).$$

2. (1) $-1 < x < 1$ とする。 $\arctan \frac{2x}{1-x^2}$ を $\arctan x$ で表わせ。

[解答] $t = \arctan x$ とおく。 $x = \tan t$ であり、 $-\frac{\pi}{4} < t < \frac{\pi}{4}$ である。

$$\text{よって } \frac{2x}{1-x^2} = \frac{2 \tan t}{1 - \tan^2 t} = \frac{2 \sin t \cos t}{\cos^2 t - \sin^2 t} = \tan 2t \text{ である。}$$

$$-\frac{\pi}{2} < 2t < \frac{\pi}{2} \text{ だから、 } \arctan \frac{2x}{1-x^2} = 2t = 2 \arctan x \text{ である。}$$

(2) $\frac{\sqrt{2}}{2} \leq x \leq 1$ とする。 $\arcsin(2x\sqrt{1-x^2})$ を $\arcsin x$ で表せ。

[解答] $t = \arcsin x$ とおく。 $x = \sin t$ であり、 $\frac{\pi}{4} \leq t \leq \frac{\pi}{2}$ である。

$$\text{よって } 2x\sqrt{1-x^2} = 2 \sin t \cos t = \sin 2t = \sin(\pi - 2t) \text{ である。}$$

$$\frac{\pi}{2} < 2t < \pi \text{ だから、 } \arcsin(2x\sqrt{1-x^2}) = \pi - 2t = \pi - 2 \arcsin x \text{ である。}$$

問題 2 1. 微分方程式 $x + y' = xy^2$ の解 $y = f(x)$ で、 $f(x) > 1$ をみたすものを求め、求めた解が方程式と不等式をみたすことも確かめよ。

[解答] 移項すれば $\frac{y'}{y^2-1} = x$ となる。

$$\int \frac{y'}{y^2-1} dx = \frac{1}{2} \int \left(\frac{1}{y-1} - \frac{1}{y+1} \right) dy = \frac{1}{2} (\log(y-1) - \log(y+1)) \text{ だから、}$$

$$\log \frac{y-1}{y+1} = x^2 + C \text{ である。 よって } \frac{y-1}{y+1} = Ce^{x^2} \text{ である。 これを解いて}$$

$$f(x) = \frac{1 + Ce^{x^2}}{1 - Ce^{x^2}} \text{ である。 } 0 < y-1 < y+1 \text{ だから } 0 < C < 1 \text{ である。}$$

$$\left(\frac{1 + Ce^{x^2}}{1 - Ce^{x^2}} \right)' = \frac{Ce^{x^2} \cdot 2x(1 - Ce^{x^2}) + Ce^{x^2} \cdot 2x(1 + Ce^{x^2})}{(1 - Ce^{x^2})^2} = \frac{4x \cdot Ce^{x^2}}{(1 - Ce^{x^2})^2} \text{ だか}$$

$$\text{ら } x + f'(x) = \frac{x(1 - Ce^{x^2})^2 + 4x \cdot Ce^{x^2}}{(1 - Ce^{x^2})^2} = x \frac{(1 + Ce^{x^2})^2}{(1 - Ce^{x^2})^2} \text{ である。}$$

$$Ce^{x^2} < 1 \text{ つまり } -\sqrt{-\log C} < x < \sqrt{-\log C} \text{ の範囲で } 0 < 1 - Ce^{x^2} < 1 + Ce^{x^2} \text{ であり、 } \frac{1 + Ce^{x^2}}{1 - Ce^{x^2}} > 1 \text{ である。}$$

2. 1. の解 $f(x)$ が初期条件 $f(0) = 2$ をみたすとする. $f(x)$ が定義される開区間 (a, b) , $a < 0 < b$ のうち $b - a$ が最大のものを求めよ.

x が左から b に近づくときの極限 $\lim_{x \rightarrow b-0} f(x)$ も調べよ.

[解答] $x = 0, y = 2$ とすれば, $C = \frac{2-1}{2+1} = \frac{1}{3}$ である.

求める範囲は $Ce^{x^2} < 1$ だから, $e^{x^2} < 3, x^2 < \log 3$ であり, $(a, b) = (-\sqrt{\log 3}, \sqrt{\log 3})$ である.

$\lim_{x \rightarrow \sqrt{\log 3}-0} \frac{1 + \frac{1}{3}e^{x^2}}{1 - \frac{1}{3}e^{x^2}} = \infty$ である.

問題 3 $f(x, y) = \frac{1}{\pi} \sin\left(\frac{\pi}{9}xy\right)$ とする. $c = f(3, 1)$ とおく.

1. 偏導関数 $f_x(x, y)$ を求めよ.

[解答] $f_x(x, y) = \frac{1}{\pi} \cos\left(\frac{\pi}{9}xy\right) \cdot \frac{\pi}{9}y = \frac{y}{9} \cos\left(\frac{\pi}{9}xy\right)$ である.

2. $z = f(x, y)$ のグラフの, 点 $(3, 1, c)$ での接平面の方程式を求めよ.

[解答] $f(3, 1) = \frac{1}{\pi} \sin \frac{3\pi}{9} = \frac{\sqrt{3}}{2\pi}$, $f_x(3, 1) = \frac{1}{9} \cos \frac{3\pi}{9} = \frac{1}{9} \cos \frac{\pi}{3} = \frac{1}{18}$,

$f_y(3, 1) = f_x(3, 1) = \frac{1}{9} \cos \frac{3\pi}{9} = \frac{3}{9} \cos \frac{\pi}{3} = \frac{1}{6}$ だから,

$z = \frac{\sqrt{3}}{2\pi} + \frac{1}{18}(x-3) + \frac{1}{6}(y-1)$.

($z = \frac{1}{18}x + \frac{1}{6}y + c - \frac{1}{3}$ などでもよい.)

3. 点 (x, y) が 2. で求めた接平面と平面 $z = c$ の共通部分に含まれるとする. y を x の関数として表わせ.

[解答] $\frac{1}{18}(x-3) + \frac{1}{6}(y-1) = 0$ だから, $y = -\frac{1}{3}(x-3) + 1 = -\frac{1}{3}x + 2$.

4. 等高線 $f(x, y) = f(3, 1)$ と 3. の答で表わされる図形のうち, $0 < x < 10$, $0 < y < 10$ の部分を同一平面上に図示せよ.

[解答] 等高線は $xy = 3, xy = 6, xy = 21, xy = 27, xy = 39, xy = 42, \dots$ であり, 3. の答は, 等高線 $xy = 3$ の $(x, y) = (3, 1)$ での接線である.

等高線の図は省略します.

